

令和3年4月1日

キャンドルの消し忘れによる火災

1 出火日時

12月〇〇日 午前1時〇〇分

2 火災概要

複合用途防火対象物の居住者が就寝中、自動火災報知設備の警報音で目が覚め、1階テナント内に置かれたテーブルから炎が上がっているのを発見し、119番通報したものの、同テナントのキャンドル、テーブル、事務用機器等を焼損するボヤ火災となった。

3 原因概要

テナント内木製テーブル上に置かれたキャンドルの火を消し忘れ、付近の可燃物に着火、延焼拡大したものの。

4 その他

当事例で火災の早期発見に役立った自動火災報知設備は、火災の煙をセンサーで感知し、警報音で人に知らせ、受信機に大まかな位置を表示する消防用設備である。

本件建物は、消防機関の未把握対象物調査により、複数の消防法令違反が指摘され、消防署長名で警告の違反処理等が行われた末、自動火災報知設備設置に至った対象物であった。



▲テナント内木製テーブル周辺の状況。
(白い泡は、消防隊の消火薬剤による泡)

担 当：予防課
連絡先：0226-22-6693